

大石田町立歴史民俗資料館企画展

小松均と大石田の風景



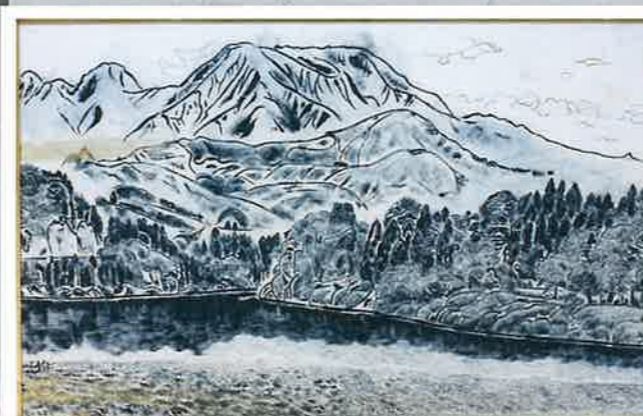
栗の花咲く最上川上

大石田町立歴史民俗資料館企画展

小松均と大石田の風景

令和8年
4月18日(土)
～6月28日(日)

その生活スタイルと風貌から「仙人画家」、「大原の画仙人」などと評された日本画家・小松均は、亀井田村深堀（現大石田町豊田）生まれであり、大石田町名誉町民でもあります。晩年に取り組んだ、「最上川連作」でも、大石田町を流れる最上川を多数描いています。対象から視線を外さずに描く「直写（じきしゃ）」という独自の手法で、彫り込むような、また執拗なまでに強い墨線で描かれた風景は、大自然における生命のうねりを感じさせるものです。本企画展では、「最上川連作」のうち『栗の花咲く最上川』をはじめとする大石田町内を描いた作品を中心に、富士山図や銅版画などの作品をご紹介します。



最上川 春



写生地を下見する小松均



制作中の小松均
(町内大浦にて)



鯰



雪国の子(部分)

- ◎開館時間 午前10時～午後4時30分
- ◎休館日 月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日
- ◎入館料:個人 300円
団体 250円(6名以上)
高校生以下無料

令和8年
4月18日(土)
～6月28日(日)

開館時間:午前10時～午後4時30分
休館日:月曜日、祝日の翌日

大石田町立歴史民俗資料館

〒989-4111 山形県北村山郡大石田町大字大石田37番地6
TEL/FAX 0237-35-3440

